

(4) 公営企業の自立化の促進

【これまでの取組について】

病院事業、中央卸売市場事業、水道事業など府の公営企業等においては、それぞれの経営実態に応じた目標を掲げ、経営改善に取り組んできました。その結果、水道事業においては、累積収支の黒字目標を達成するなど、一定の成果をあげてきましたが、病院事業や中央卸売市場事業については必ずしも目標どおりの成果を得ることができませんでした。

地方公営企業については、公共サービスを提供する企業であり、今後とも、住民に不可欠なサービスを安定的に供給するために、民間的経営手法の導入など経営の健全化・効率化等の観点から経営の自立性を高める取組をすすめるとともに、中長期的な観点から計画的に経営を推進する必要があります。

病院事業会計

平成11年度に府立5病院経営改善10ヶ年計画（平成14年度単年度黒字、平成17年度不良債務解消）を策定し、取組を実施。

（単位：億円）

	H11	H12	H13	H14	H15
単年度資金収支	33	16	7	20	1
累積資金収支	56	72	79	59	60

中央卸売市場事業会計

平成11年度に累積収支の計画改善を掲げ、取組を実施。

（単位：億円）

	H11	H12	H13	H14	H15
累積損益収支	105	105	107	110	113

水道事業会計

平成11年度に平成16年度累積赤字の解消目標を掲げ、取組を実施。

（単位：億円）

	H11	H12	H13	H14	H15
単年度損益収支	49	17	56	44	45
累積損益収支	11	28	5	5	5
基金積立金等	0	0	23	44	45

さらなる改革のために

地方公営企業について、経営環境や社会経済情勢の変化を踏まえた経営改革を行い、より自立性の高い経営の実現に取り組めます。

公的サービスの供給方法の多様化や規制緩和の進展など近年の社会経済情勢の変化等を踏まえ、地方公営企業においては、経営の改革に積極的に取り組むとともに、事業の一層の自立性の強化と活性化を図っていきます。

また、経営のための財源を事業収入以外の一般会計繰出金にも依拠していることから、一般会計の厳しい財政状況も踏まえ、各会計の経営改革とともに、一般会計繰出金の精査を行います。

取組内容

●病院事業会計

府立5病院の経営改革等に取り組めます。

具体的な取組項目

- ▶府立5病院の経営改革(H16)
- ▶府立病院事業会計への一般会計繰出基準の見直し(計画期間中)

●中央卸売市場事業会計

中央卸売市場の経営改善等に取り組めます。

具体的な取組項目

- ▶中央卸売市場の経営改善と一般会計繰出金の抑制(H16着手)

●水道事業会計

水道事業会計の経営改革等に取り組めます。

具体的な取組項目

- ▶府営水道の第7次拡張事業(水源計画)の見直し(H17目標)
- ▶府営水道の業務のアウトソーシング(H17着手)
- 府営水道事業会計への一般会計繰出金の休止(H17実施)

: 財政危機克服のための緊急取組項目

✚上記取組を行うとともに、下記課題については既存の研究会等の活用などを図り、検討していきます。

- 物品調達や施設運営における大幅なコストダウンなど効率的な経営手法のあり方